

東京開業ワンストップセンターは、会社設立に必要な各種手続きにワンストップで対応する相談窓口です。平成30年4月には渋谷サテライトセンターを移転し、より利用しやすくなりました。今回は、赤坂のワンストップセンターに相談に訪れ、起業された久保聡介さんにお話を伺いました。

利用者 リレーインタビュー ……………



ITを活用して社会に貢献したい

大学4年生のときのインターン経験で、ITを活用して社会に貢献したい、という意欲がわいたことが起業を決意するきっかけでした。そこでまず大手IT企業に入社し、先端のITについて学ぶことにしました。幸い、3年目に大手IT企業内部のコンサルティング会社に転籍し、コンサルの立場でいくつもの新規事業の立ち上げを経験することができました。

ただ、自分としては、もっと一般消費者の目線で物事をとらえなければ本当に社会に必要とされる事業は起こせないのではないか、との想いも次第に強くなっていました。そこで大手IT企業を退社してマーケティング戦略に長けた企業に移籍し、実践的なマーケティングを一から学ぶことにしたのです。

200を超すビジネスアイデアを検証し、「メガネ型聴覚デバイス」の開発に着手

マーケティングを学ぶ一方で、起業のためのビジネスアイデアを練る作業も懸命に行いました。200くらいアイデアは考えましたね。しかも、まだ世の中にはない商品やサービスのアイデアばかり。その中から実現可能性が高く、需要を見込めるものを専門家の意見を伺いながら検証し、絞り込んでいきました。その結果たどり着いたのが「メガネ型聴覚デバイス」でした。作るべき商品は決まった。次は資金確保と考え、日本政策金融公庫に融資の相談に行きました。そこで紹介されたのが「東京開業ワンストップセンター」でした。昨年の3月中旬のことです。



freecle Inc. が開発中の超小型骨伝導スピーカーとマイクを搭載した「メガネ型聴覚デバイス」(プロトタイプ)。



freecle Inc. 代表者 CEO 久保聡介 さん

プロフィール／大学卒業後大手IT企業に入社し、法人営業を経験したあとコンサルティング業務に従事。3年後マーケティングに長けた外資系コンサルティングファームに移籍し、マーケティングを学ぶ。目下、来年の発売を目指し、最初の商品である「メガネ型聴覚デバイス」の開発に取り組んでいる。

会社設立の手続きが効率的にできたため、事業計画書の作成により集中できました

かねてから起業のための手続き、とりわけ税務関係は煩雑で大変、と聞いていたので、会社の設立時期は特に決めていませんでした。ところが、ワンストップセンターでは起業のための手続きがすべて行え、疑問点については専門家がその場ですぐに適切なアドバイスをしてくださる。感動しましたね。これは救世主だ、と(笑)。事業計画書の作成など、事務手続き以外のことでとにかく多忙だったため、その作業が効率的に行えることは本当に有難かったですね。実際、ワンストップセンターを初めて訪れてから会社を設立するまで約2週間しかかかりませんでした。特に、会社設立時に用意しなくてもよい申請書などを細かく教えていただけたことは、時間の有効活用という面でとても助かりました。若い起業家にとって心強い味方です。



私からのワンポイントアドバイス

「知らなくて当然ですよ」というスタンスで接してくださるので、安心して相談できます。訪問1回目で会社設立までの手順を知り、2回目で必要な書類作成のアドバイスを受け、3回目で設立の手続きをすることも可能。とにかく効率的です。

《6月》相談体験会 参加者募集中！ **誰でも無料でご利用いただけます！**

【東京開業ワンストップセンター】

住所：東京都港区赤坂1-12-32 アーク森ビル 日本貿易振興機構(ジェトロ)本部7階

電話：03-3582-8352 FAX：03-5561-4123

URL：<http://www.seisakukikaku.metro.tokyo.jp/onestop/japanese/top/>